2020年9月23日

東武バスの金額式IC定期（1・3・6ヶ月）に対応しました

いつも「通勤費Web」をご利用いただき、誠にありがとうございます。
本日、東武バスの金額式IC定期に対応した「駅すぱあと」2020年10月第1版を反映いたしました。
従来は紙式定期の1・3ヶ月定期代のみ表示しておりましたが、
金額式IC定期に対応したことにより、6ヶ月定期代も表示できるようになりました。

東武バスをご利用のお客様には、大変お待たせいたしました。
これまで「その他通勤費」で東武バスの6ヶ月定期代を登録いただいていた場合は、
次回支給分より適宜「駅すぱあと」での登録に切り替えていただければ幸いです。

なお、東武バスセントラルの一部区間（下記）においては、
紙式定期と金額式IC定期で金額が異なります。
「駅すぱあと」は今後、金額式IC定期の金額で表示・払戻計算を行ってまいります。

- 近距離定期区間（発売終了）
  例）竹の塚駅東口/東武バス -< 綾２４(竹の塚駅東口ー綾瀬駅)/東武バス >- 保木間四丁目/東武バス
  変更前（紙式）：1ヶ月 9,450円、3ヶ月 26,390円
  変更後（IC）　：1ヶ月 9,900円、3ヶ月 28,220円、6ヶ月 53,460円

- 国際興業バスとの共通定期区間
  例）草加駅西口/東武バス -< 川１１(草加駅西口ー川口駅)/東武バス >- 西町/東武バス
  変更前（紙式）：1ヶ月 7,940円、3ヶ月 22,630円
  変更後（IC）　：1ヶ月 8,100円、3ヶ月 23,090円、6ヶ月 43,740円

また、金額式IC定期の取扱いがない路線（東武バス日光）では、6ヶ月定期代は表示されません。

※通常は「駅すぱあと」の改訂情報について、「通勤費Web」上での詳細のご案内は行っておりませんが、影響度合を鑑みて全ユーザー様にご案内いたしました。ご不明な点は、弊社までお問い合わせください。

株式会社ヴァル研究所